

併願制

一般選抜（前期日程／後期日程）

大学入学共通テスト利用選抜との「同時出願」が可能です

募集人員

学部	学科	前期日程	後期日程
医療情報経営学部	健康データサイエンス学科	8名	2名

選抜試験日程

前期日程

ネット出願登録期間	出願期間	選抜試験日	合格発表日	入学手続期間
2025年12月 1日(月)～ 2026年 1月21日(木)	2025年12月15日(月)～ 2026年 1月21日(木) (消印有効)	2026年 2月 4日(水) 2026年 2月 5日(木) 【自由選択制(両日受験可)】	2026年 2月19日(木)	2026年 2月19日(木)～ 2026年 3月 6日(金) (消印有効)

単日受験はもちろん、2日間の選抜試験日を両日受験することも可能です。

後期日程

ネット出願登録期間	出願期間	選抜試験日	合格発表日	入学手続期間
2026年 1月27日(火)～ 2026年 2月20日(金)	2026年 2月 6日(金)～ 2026年 2月20日(金) (消印有効)	2026年 3月 3日(火)	2026年 3月11日(木)	2026年 3月11日(木)～ 2026年 3月19日(木) (消印有効)

出願資格

次のいずれかの条件を満たす者

- (1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）卒業の者または2026年3月高等学校卒業見込みの者
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2026年3月修了見込みの者
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

【国公立大学併願延納制度】国公立大学受験者の入学手続期間を延長

本学の一般選抜（前期日程）、大学入学共通テスト利用選抜（前期日程）の正規合格者のうち、国公立大学を併願受験予定者は申請により、入学手続締切を3月9日(月)まで延期（延納）することができます。

申請は、申請期限（消印有効）までに下記①、②を本学に郵送で提出してください。

- ①国公立大学併願延納制度申請書（本学ホームページよりダウンロードしてください。一般選抜 <https://www.nuhw.ac.jp/admission/ippan.html>）
- ②国公立大学受験票のコピー

合格した選抜試験区分	申請期限（消印有効）	入学手続期限（消印有効） [通常]	入学手續期限（消印有効） [延長後]
一般選抜（前期日程） 共通テスト利用選抜（前期日程）	2026年 3月 3日(火)	2026年 3月 6日(金)	2026年 3月 9日(月)

国公立大学一般選抜（前期日程）
の合格発表を確認してから入学
手続が可能！

選抜方法・試験科目

出願書類および以下の試験科目の結果を総合して合否判定を行います。

前期日程

学科	試験科目		配点
理学療法学科 義肢装具自立支援学科 鍼灸健康学科 視機能科学科 健康スポーツ学科 看護学科 社会福祉学科 医療情報管理学科	必須	『英語』 『国語』、『数学 I, 数学 A』から1科目選択	3科目 300点
	選択	『物理基礎, 化学基礎』、『物理基礎, 生物基礎』、『化学基礎, 生物基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』から1科目選択	
作業療法学科 言語聴覚学科 救急救命学科 健康栄養学科 心理健康学科	必須	『英語』、『国語』	3科目 300点
	選択	『数学 I, 数学 A』、『物理基礎, 化学基礎』、『物理基礎, 生物基礎』、『化学基礎, 生物基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『歴史総合（世界史）, 世界史探究』、 『歴史総合（日本史）, 日本史探究』、『地理総合, 地理探究』、『情報 I』から1科目選択	
臨床技術学科	必須	『英語』、『国語』	3科目 300点
	選択	『数学 I, 数学 A』、『物理基礎, 化学基礎』、『物理基礎, 生物基礎』、『化学基礎, 生物基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『情報 I』から1科目選択	
診療放射線学科	必須	『英語』、『国語』	3科目 300点
	選択	『数学 I, 数学 A』、『物理基礎, 化学基礎』、『物理基礎, 生物基礎』、『化学基礎, 生物基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』から1科目選択	
健康データサイエンス学科	必須	『英語』、『数学 I, 数学 A』	3科目 300点
	選択	『国語』、『物理基礎, 化学基礎』、『物理基礎, 生物基礎』、『化学基礎, 生物基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『歴史総合（世界史）, 世界史探究』、 『歴史総合（日本史）, 日本史探究』、『地理総合, 地理探究』、『情報 I』から1科目選択	

2026年2月4日(水)・5日(木)の両日ともに同一の選抜方法・試験科目で実施します。

- 調査書等の出願書類は得点化せず、出願資格の確認や入学後の参考資料として活用します。
- 解答方式は、全問マークシート方式です。解答時間は全科目60分間です。
- 筆記試験は、すべての科目を100点満点にて判定します。ただし、『物理基礎, 化学基礎』、『物理基礎, 生物基礎』、『化学基礎, 生物基礎』は、それぞれ100点満点にて判定します（各基礎科目は、それぞれ50点にて出題します）。
- 英語外部検定試験のスコアを提出することで、『英語』の得点に換算することができます。提出された英語外部検定試験のスコアは、本学の定める基準（38ページ「英語外部検定試験 スコア換算表」）に従い、『英語』の得点に換算されます。また、英語外部検定試験のスコアを利用する場合は、一般選抜（前期日程）で実施する『英語』の科目試験は任意受験とします。
- 一般選抜（前期日程）の受験者は、試験会場を問わず自動的に特待生選抜の対象となりますので、「特待生選抜試験」に出願する必要はありません。ただし、特待生選抜の対象となるためには、英語外部検定試験のスコアを利用する場合でも、『英語』の科目試験を受験する必要があります。
- 「選択科目」は、選抜試験当日に試験会場で選択することができます。
- 一般選抜（前期日程）において、試験問題の難易差により、選抜試験日間および科目間に不公平が生じたと判断された場合は、中央値補正法により得点調整を行います。
- 一度の出願で第2希望の学科まで志願することができる【第2志願制度】を設けており、第1志願学科で合格とならなかった場合に、第2志願学科で合格となることがあります。ただし、健康データサイエンス学科を第1志願とし、

【第2志願制度】を利用する場合は選択科目で『国語』を選択しないと第2志願学科は合否判定の対象となりません。また、健康データサイエンス学科を第2志願とする場合は、選択科目で『数学I, 数学A』を選択しないと合否判定の対象となりません。なお、「理学療法学科」「診療放射線学科」「看護学科」を第2志願学科として受験することはできませんのでご注意ください。

- 2026年2月4日(木)・5日(木)の両日ともに同一学科に出願する場合は、高得点の選抜試験日の点数を合否判定に採用します。

【出題範囲について】

- 『英語』は、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰとし、リスニングを除く範囲から出題します。
- 『国語』は、現代の国語、言語文化を範囲とし、古文・漢文を除く近代以降の文章から出題します。

後期日程

学科	試験科目		配点
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 義肢装具自立支援学科 鍼灸健康学科 臨床技術学科 視機能科学科 救急救命学科 診療放射線学科 健康栄養学科 健康スポーツ学科 看護学科 社会福祉学科 心理健康学科 医療情報管理学科	必須	『英語』、『国語』	2科目 200点
	希望制 (受験任意)	『数学I, 数学A』	
健康データサイエンス学科	必須	『数学I, 数学A』、『英語』	
	希望制 (受験任意)	『国語』 39ページの 一般選抜（後期日程）における『国語』の受験について をご確認ください。	2科目 200点

- 調査書等の出願書類は得点化せず、出願資格の確認や入学後の参考資料として活用します。
- 解答方式は、全問マークシート方式です。解答時間は全科目60分間です。
- 筆記試験は、すべての科目を100点満点にて判定します。
- 英語外部検定試験のスコアを提出することで、『英語』の得点に換算することができます。提出された英語外部検定試験のスコアは、本学の定める基準（次頁の「英語外部検定試験 スコア換算表」）に従い、『英語』の得点に換算されます。また、英語外部検定試験のスコアを利用する場合は、一般選抜（後期日程）で実施する『英語』の科目試験は任意受験とします。
- 一度の出願で第2希望の学科まで志願することができる【第2志願制度】を設けており、第1志願学科で合格とならなかった場合に、第2志願学科で合格となることがあります。ただし、健康データサイエンス学科を第1志願とし【第2志願制度】を利用する場合は『国語』を受験しないと第2志願学科は合否判定の対象となりません。また、健康データサイエンス学科を第2志願とする場合は、『数学I, 数学A』を受験しないと合否判定の対象となりません。なお、「理学療法学科」「診療放射線学科」「看護学科」を第2志願学科として受験することはできませんのでご注意ください。

【出題範囲について】

- 『英語』は、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰとし、リスニングを除く範囲から出題します。
- 『国語』は、現代の国語、言語文化を範囲とし、古文・漢文を除く近代以降の文章から出題します。

英語外部検定試験のスコア利用制度について

一般選抜（前期日程／後期日程）において、英語外部検定試験のスコアを提出することで、『英語』の得点に換算することができます。提出された英語外部検定試験のスコアは、本学の定める以下の「英語外部検定試験 スコア換算表」に基づき、『英語』の得点に換算されます。

英語外部検定試験 スコア換算表

「英語みなし得点」	外部検定名							
	実用英語技能検定	GTEC (4技能)	ケンブリッジ 英語検定	IELTS	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
100点	2300以上	1180以上 (1190以上)	160以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	1560以上
90点	1950～2299	930～1179 (960～1189)	140～159	4.0～5.0	225～308	420～599	42～71	1150～1559
75点	1700～1949	680～929 (690～959)	120～139	—	135～224	235～419	—	625～1149

- 英語外部検定試験の受験時期の指定はありませんが、各試験を実施する団体等より発行されるスコアを証明する書類の提出が必要です。

※ 実用英語技能検定は、1級・準1級・2級・準2級プラス・準2級のいずれかを受験し、上記のスコアを取得していること（不合格でも可）が必要です。
 ※ GTECは、オフィシャルスコアに限ります（アセスメント版はスコア利用できません）。また、2023年3月31日以前に受験した者は（ ）内のスコアを対象とします。
 ※ 資格・検定試験の追加や英語みなし得点を変更する場合があります。

一般選抜における『英語』の受験について

- 一般選抜（前期日程／後期日程）において、英語外部検定試験のスコアを利用する場合、『英語』の科目試験は任意受験とします。
 ネット出願登録の際には必ず【英語外部検定試験利用あり（英語受験する）】【英語外部検定試験利用あり（英語受験しない）】のいずれかを選択してください。
 なお、ネット出願登録時に登録した内容を入学検定料納入後に変更することはできませんので、ご注意ください。
- 一般選抜（前期日程）の受験者は、試験会場を問わず自動的に特待生選抜の対象となりますので、「特待生選抜試験」に出願する必要はありません。ただし、特待生選抜の対象となるためには、英語外部検定試験のスコアを利用する場合でも、『英語』の科目試験を受験する必要があります。

『英語』試験科目の任意受験について

英語外部検定試験のスコアを利用する受験者が『英語』の試験科目を受験した場合は、英語外部検定試験のスコアから換算した「英語みなし得点」と『英語』の科目試験の結果のうち高得点となる得点を合否判定に採用します。

『英語』を受験する（実用英語技能検定のスコア1807点の場合）

採用 「英語みなし得点」 75点	+ 『数学』科目試験 65点	+ 『選択科目』科目試験 70点	= 総得点 210点
『英語』科目試験 68点			

『英語』を受験しない（GTECのスコア1034点の場合）

「英語みなし得点」 90点	+ 『数学』科目試験 65点	+ 『選択科目』科目試験 70点	= 総得点 225点
------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------------------

英語外部検定試験のスコア利用制度についての注意点

- 一般選抜（前期日程）において2日間の選抜試験日を両日受験する場合、英語外部検定試験のスコア利用制度および『英語』の科目試験の受験について、2日間の選抜試験日ごとに異なった内容でネット出願登録をすることはできません。

■ ネット出願登録ができない組み合わせ（例）

一般選抜（前期日程）	【1日目：2月4日(木)】	【2日目：2月5日(木)】
組み合わせ例①	英語外部検定試験利用あり （英語受験する）	英語外部検定試験利用あり （英語受験しない）
組み合わせ例②	英語外部検定試験利用あり （英語受験する）	英語外部検定試験利用なし
組み合わせ例③	英語外部検定試験利用あり （英語受験しない）	英語外部検定試験利用なし

- ネット出願登録時に登録した内容と異なる方法で受験した場合は、判定の対象外となりますので、ご注意ください。

判定の対象外となる場合（例）



一般選抜（後期日程）における『国語』の受験について

一般選抜（後期日程）において、健康データサイエンス学科を志願する場合、『国語』の科目試験を希望するか否かを選択することができます。ネット出願登録の際には必ず【『国語』を受験する・受験しない】のいずれかを選択してください。

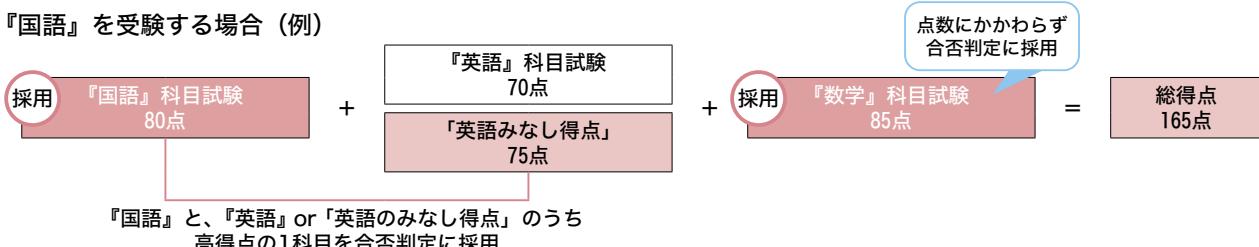
ただし、健康データサイエンス学科を第1志願とし【第2志願制度】を利用する場合は、『国語』を受験しないと第2志願学科は合否判定の対象となりません。

なお、ネット出願登録時に登録した内容を出願後（選抜試験当日を含む）に変更することはできませんので、ご注意ください。

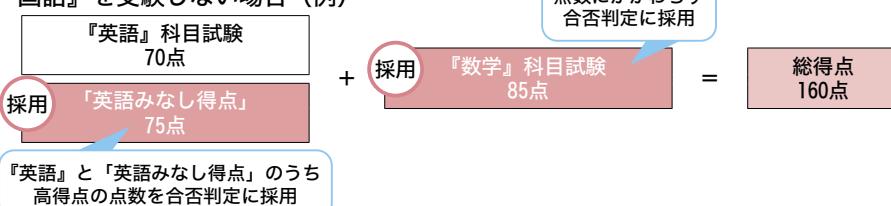
また、『国語』を受験した場合は、『数学I、数学A』の得点と、『英語』もしくは英語外部検定試験のスコアから換算した「英語みなし得点」のうちの高得点となる得点または『国語』のうち、高得点の1科目を合否判定に採用します。

（合否判定イメージ）

■ 『国語』を受験する場合（例）



■ 『国語』を受験しない場合（例）



試験時間

試験時間は以下のとおり予定しておりますが、変更となる場合がありますのでご了承ください。

■ 前期日程

2026年2月4日(水)・5日(木)の両日ともに同一の試験時間で実施します。

	英語を受験する	英語を受験しない
試験室入室	9：30～ 9：50	9：30～ 9：50
オリエンテーション	9：50～10：00	9：50～10：00
1时限：数学	10：10～11：10	10：10～11：10
2时限：選択科目	11：50～12：50	11：50～12：50
3时限：英語	14：10～15：10	—

■ 後期日程 各試験科目の開始前に「オリエンテーション」を行います。

	すべての科目を受験する	国語を受験しない	英語を受験しない	国語と英語を受験しない
試験室入室	9：30～ 9：50	—	9：30～ 9：50	—
1时限：国語	10：10～11：10	—	10：10～11：10	—
試験室入室	11：30～11：40	11：30～11：40	—	—
2时限：英語	12：00～13：00	12：00～13：00	—	—
試験室入室	14：00～14：10	14：00～14：10	14：00～14：10	14：00～14：10
3时限：数学	14：30～15：30	14：30～15：30	14：30～15：30	14：30～15：30

- 英語外部検定試験のスコアを利用する場合、『英語』の科目試験を受験するか否かを選択することができます。ネット出願登録の際には【英語外部検定試験利用あり（英語受験する）】【英語外部検定試験利用あり（英語受験しない）】のいずれかを選択してください。
- 『国語』の科目試験を希望するか否かを選択することができます。ネット出願登録の際には【『国語』を受験する・受験しない】のいずれかを選択してください。ただし、健康データサイエンス学科を第1志願とし、【第2志願制度】を利用する場合は『国語』を受験しないと第2志願学科は合否判定の対象となりません。
- 健康データサイエンス学科以外を第1志願とする場合、『数学I, 数学A』は任意受験となります。第2志願学科として健康データサイエンス学科にも出願する場合は、必ず『数学I, 数学A』を受験してください。
- ネット出願登録時に登録した内容を入学検定料納入後に変更することはできませんので、ご注意ください。

『英語』の科目試験を受験しない場合は、ネット出願登録の際に【英語外部検定試験利用あり（英語受験しない）】を選択し、利用する英語外部検定試験のスコアを証明する書類の提出が必要です。

試験会場

一般選抜は、以下いずれかの試験会場で受験できます。新潟会場以外の試験会場（東京・郡山・高崎・長野・富山・鶴岡・仙台）において、志願者数が収容定員数を超えた場合は、新潟会場での受験となる場合があります。あらかじめご了承ください。

■ 前期日程

会場	試験会場詳細
新潟会場	新潟医療福祉大学（新潟県新潟市北区島見町1398番地）
東京会場	ビジョンセンター有楽町（東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 3階）
郡山会場	国際医療看護福祉大学校 ANNEX校舎（福島県郡山市方八町2-4-10）
高崎会場	ホテルグランビュー高崎（群馬県高崎市柳川町70）
長野会場	JA長野県ビル（長野県長野市大字南長野北石堂町1177-3）
富山会場	富山県民会館（富山県富山市新総曲輪4-18）
鶴岡会場	東京第一ホテル鶴岡（山形県鶴岡市錦町2-10）
仙台会場	トラストシティ カンファレンス・仙台（宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー 5階）

- 前期日程の試験会場は、2026年2月4日(水)・5日(木)の両日ともに上記の試験会場で実施します。なお、2日間の選抜試験日を両日受験する場合は、同一試験会場に限ります。試選抜試験日ごとに異なる試験会場で受験することはできませんのでご注意ください。

■ 後期日程

会場	試験会場詳細
新潟会場	新潟医療福祉大学（新潟県新潟市北区島見町1398番地）
東京会場	TKP神田ビジネスセンター（東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル 8階）
郡山会場	国際医療看護福祉大学校 ANNEX校舎（福島県郡山市方八町2-4-10）
長野会場	JA長野県ビル（長野県長野市大字南長野北石堂町1177-3）

出願方法・出願書類

一般選抜（前期日程／後期日程）の出願方法は【ネット出願】となります。出願方法・出願書類の詳細は47ページ以降を必ずご確認ください。

出願書類の提出については郵送（書留速達）とし、持参による受付は行いません。出願期間最終日（前期日程：2026年1月21日（水）／後期日程：2026年2月20日（金））までの消印を有効とします。

第2志願制度の利用について

●一般選抜（前期日程／後期日程）では、一度の出願で第2希望の学科まで志願することができる【第2志願制度】を設けています。この制度を活用することで、第1志願学科で合格とならなかった場合に、第2志願学科で合格となることがあります。複数学科に興味がある方は、【第2志願制度】を活用することで合格のチャンスが広がります。

※ 「理学療法学科」「診療放射線学科」「看護学科」を第2志願学科として受験することはできませんのでご注意ください。

●一般選抜（前期日程）において、健康データサイエンス学科を第一志望とし、第2希望の学科にも出願する場合は、1時限目に実施する『国語』『数学』のうち、必ず『数学』を選択してください。また、2時限目に実施する「選択科目」の際は、必ず『国語』を選択してください。これらの科目を選択していない場合、第2希望の学科の判定ができません。学科によって「必須」にしている科目が異なりますので、受験科目が不足することのないよう注意して受験してください。

●一般選抜（後期日程）において、健康データサイエンス学科を第2志願とする場合は、3時限目に実施する『数学』を必ず受験してください。受験していない場合、健康データサイエンス学科の判定ができません。健康データサイエンス学科とそれ以外の学科とで「必須」にしている科目が異なりますので、受験科目が不足することのないよう注意して受験してください。

一般選抜（前期日程）の両日受験について

一般選抜（前期日程）は、2026年2月4日（水）・5日（木）の2日間の選抜試験日を両日受験することができ、【第2志願制度】を活用することで、最大4学科まで出願することができます。さらに、第2志願学科とすることのできない「理学療法学科」「診療放射線学科」「看護学科」をそれぞれの選抜試験日の第1志願学科とすることで、これらの学科の学内併願が可能となります。もちろん両日ともに同一学科に出願することも可能で、その場合は高得点の選抜試験日の点数を合否判定に採用します。

入学検定料

一般選抜（前期日程／後期日程）の入学検定料は、【第2志願制度】の利用の有無に関わらず、1選抜試験日につき、35,000円となります。

一般選抜（前期日程）において両日ともに出願する場合

一般選抜（前期日程）において、2026年2月4日（水）・5日（木）の両日ともに出願する場合の入学検定料は、20,000円減額し50,000円となります。

なお、納入された入学検定料は、理由の如何を問わず返還できません。そのため、入学検定料の納入前に単日のみに出願するか、両日ともに出願するかあらかじめご確認のうえ、入学検定料を納入してください。

※ 入学検定料の納入前であれば、ネット出願登録をやり直すことができます。納入後は出願内容を変更することができないのでご注意ください。

大学入学共通テスト利用選抜との同時出願について

「一般選抜」と「大学入学共通テスト利用選抜（前期日程／後期日程）」はどちらの選抜区分にも同時に出願することができます（同時出願）。同時出願する際は、「一般選抜」にて出願する学科と異なる学科へも出願することが可能です。

特待生制度について

一般選抜（前期日程）および特待生選抜試験では、最大で4年間の授業料が全額免除となる【A特待生】を60名程度、1年次の授業料が全額免除となる【B特待生】を50名程度採用します。

【A特待生】は、対象者全体において得点順位15位以内の者に加え、各学科の得点上位者（1名～5名程度）を対象とするため、全学科においてA特待生を目指すことが可能です。なお、一般選抜（前期日程）の受験者は、自動的に特待生選抜の対象となります。

いずれの選抜区分も2026年2月4日(木)・5日(木)に試験を実施するため、単日受験はもちろん、2日間の選抜試験日を両日受験することも可能です。なお、2日間の選抜試験日を両日受験する場合は、高得点の選抜試験日の点数を採用して選抜するため、特待生採用のチャンスがさらに広がります。

対象者	「一般選抜（前期日程）」および「特待生選抜試験」受験者	
対象人数 選抜基準	【A特待生】 60名程度	総得点率が70%以上の者で、以下の <u>いずれか</u> の条件を満たす者 1. 対象者全体において、得点順位15位以内の者 2. 各学科の得点上位者で、各学科の入学定員等により定められた採用人数(1名～5名程度)に該当する者 ただし、各学科の採用人数には1の条件により採用された対象者を含みません。
	【B特待生】 50名程度	<u>対象者</u> 全体において、A特待生を除く得点上位の者
免除内容	【A特待生】	最大で4年間の授業料を全額免除（入学金、施設設備金、実験実習料を除く） ただし、2年次以降の継続には、本学が定める審査を通過することを条件とします。
	【B特待生】	1年次の授業料を全額免除（入学金、施設設備金、実験実習料を除く）

※ 一般選抜（前期日程）の受験者は、試験会場を問わず自動的に特待生選抜の対象となりますので、「特待生選抜試験」に出願する必要はありません。

ただし、特待生選抜の対象となるためには、英語外部検定試験のスコアを利用する場合でも、『英語』の科目試験を受験する必要があります。